

横浜市立中学校教育研究会社会科部会

浜中社だより

浜中社役員会

ごあいさつ

浜中社会長 石川 博（西中学校長）

令和4年度もコロナ禍の中のスタートとなりましたが、学校では感染対策をしつつも少しずつ平常に近づけようとしています。本研究会でも5月に2年ぶりに集合しての横浜市中学校社会科研修会ならびに横浜市立中学校教育研究会社会科部会（浜中社）総会を行うことができました。

さて、昨年は第38回関東ブロック中学校社会科教育研究大会、ならびに第43回神奈川県公立中学校社会科研究会横浜大会の開催にあたり、多くの皆様の御支援をいただき、また200名を超える御参加をいただきありがとうございました。参加した皆様から参考になる意見をいただき、本研究会の大きな糧となりました。

浜中社では、今年度の研究テーマを「よりよい社会を実現する力を育む社会科学習 ～社会的な見方・考え方を働かせた深い学びをめざして～」とし、昨年度の研究大会での反省やさまざまな御意見をいただいたことを受け、今年度も同様の研究テーマにし、「教材とは何か」を視点として授業実践の積み重ねを行うこととしました。

本市では147校の市立中学校・附属中学校、義務教育学校（後期課程）、があり、約500名の社会科教員がいます。この4月には37名の社会科の初任者を迎えました。浜中社では研究の裾野を広げていくことが大切なことと考えており、巡検や講演会、研修会を行い、授業づくりや人権についても取組んでまいります。より多くの教員が集い、教員による「学び合い」ができることを期待しております。

授業づくり委員会の参加者を募集しています

昨年度は関ブロ大会のため休止していた授業づくり委員会（J委員会）を再開します。今年は参加型とリモート型の2つのパターンを計画しました。ベテランによるレクチャーもありますが、経験が浅い人もベテランも一緒になって議論を深めながら授業づくりを考えてみましょう。また、日ごろの授業づくりについてのお悩みもみんなで話し合って解決していきます。

第1回「J委員会紹介 評価の実際」

日時：8月24日（火） 午後3時～5時

会場：横浜市立南希望が丘中学校

夏季研修講座のお知らせ

今年度は次のように夏季研修講座を行います。午前中の講師の田村泰治先生は浜中社の元会長で、長年にわたって横浜の郷土史を研究されていて、最近は浅野総一郎に関する論文を書かれたそうです。秋に予定している「鶴見・川崎巡検（仮称）」の内容にも関係するもので、近現代の授業づくりにも役立てられると思います。午後の講師の渡邊先生はお茶の水女子大学附属中学校にご勤務され、『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』作成にかかわった先生です。「指導と評価の一体化」といっても、評価の段階になると悩んでいませんか？先生方ご自身の授業づくり、授業改善に役立てていただければと思います。

皆様の御参加をお待ちしております。

- 1 日時 令和4年8月2日（火）
午前9時30分～11時
11時15分～11時45分に日本新聞博物館の解説付きの見学を行います。
午後1時30分～4時30分
 - 2 会場 日本新聞博物館（ニュースパーク）
 - 3 内容 午前の部 「横浜の財閥 浅野総一郎と横浜」
講師： 浜中社元会長 田村泰治先生
午後の部 「学習指導要領がめざす中学校社会科の指導と評価について」（予定）
講師： お茶の水女子大学附属中学校 渡邊智紀先生
- ※小中学校企画課からの通知をご覧になりLeafでお申し込みください。

社会科作品展

- 1 期間 令和4年12月10日（土）～令和5年1月11日（水）
※最終日は搬出があるため15時までの展示です。
- 2 会場 横浜市歴史博物館常設展示室（センター北駅下車）

社会科の研究発表や作品を募集します。詳細は研修部よりご連絡します。



社会科研究発表会

- 1 日時 令和4年12月10日（土）
午前9時30分～12時
- 2 会場 横浜市歴史博物館講堂

生徒の研究発表をします。発表者を募集します。詳細は研修部よりご連絡します。

その他の令和4年度の活動計画

※詳細は後日ご案内します。

- 研究授業は、10月頃に予定しています。
- 浜中社OBの方々を講師として行う「横浜みなと巡検は」、10月22日（土）です。意外に知らない関内近辺を一緒に歩いてみませんか？
- 「冬季講演会」は、1月に予定しています。